



七ヶ宿中学校

# 望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

## 第36回わらじで歩こう七ヶ宿。中学生スタッフ活躍しました！

七ヶ宿町夏の恒例イベント「第36回わらじで歩こう七ヶ宿」が8月25日(日)に開催されました。今年度も七ヶ宿中学校の全生徒及び教職員がスタッフとして参加させていただきました。中学生は先導・誘導係、冷水サービス係、時代衣装係、受付・弁当係、イワナサービス係に分かれて活動しました。自分の担当以外の仕事を頼まれることもあり、自分が必要とされている、他の人の役に立っていると感じる「自己有用感」を得ている生徒が多かったです。心地よい疲れの中、充実した一日となりました。

次に生徒の感想の一部を掲載いたします。

- ・イワナを渡した時、参加者みんなが笑顔になったことが印象に残った。
- ・地域の皆さんや参加してくれた人たちの笑顔が見れて良かった。
- ・接客の楽しさを知ることができた。自分から仕事を探すことができ良かった。
- ・七ヶ宿の自然を楽しみながら歩けた。いろいろな人と喋れた。
- ・参加してくれた人が楽しそうだった。たくさんの方とお話しすることができた。(10人ほど)
- ・疲れている人が元気になった。町のよさを教わった。
- ・事前に仕事内容を詳しく教えてもらえると心の準備ができた。



## 3年生、文化面でも活躍！

8月27日(火)に英語暗唱弁論大会が開催され、本校3年生庄子凌功君が「Miss Evans on the Titanic」と題して、また、8月28日(水)には、少年の主張仙南地区大会が開催され、同じく3年生高橋董さんが「想いのリレー」と題して出場しました。2人とも夏休み期間中から練習を重ね、本番に臨みました。スポーツの大会とは、また違った緊張感の中、思いの文を発表しました。結果は、2人とも惜しくも次の大会に進むことはできませんでしたが、素晴らしい発表でした。運動面だけに留まらず、文化的な大会にも参加する3年生の姿は、後輩にとってもよい刺激となったことと思います。次は1・2年生が新人大会で活躍する番です。



## 学習フェスティバル開催！

夏休み中の8月22日(木)、七ヶ宿中学校学習フェスティバルを開催しました。参加は自由です。この学習フェスは、「長時間の学習をし続ける経験を通して、頑張ることのよさを実感する。」「理解するまで学習課題に没頭し、苦手を克服するきっかけをつかむ。」「ことを大きな目的として数年前より実施してきました。今年度の内容は、数学、漢字、英語のテスト、自習時間、調理実習(流しそうめん)が主な内容でした。夏休み明けの授業に向けてのよいウォーミングアップにもなるとともに、今年も調理実習が一番好評を博していました。



七ヶ宿小学校  
学校だより

# 七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

## 勇猛果敢～失敗を恐れずに頑張ろう七小っ子～

上記タイトルは、今年度の町民体育大会へ向けた七小のスローガンです。目標に向かって失敗を恐れずに全力で取り組みたいという児童の思いが表れています。このスローガンのもと、9月10日(火)から「七小よっちょれ」の練習が始まりました。よっちょれでは、踊りと共に、大きな掛け声を発します。9月とは言え、夏のような暑さが続いています。児童は元気いっぱい声を出し、きびきびとした動きで練習に取り組んでいます。今後は、玉入れ、徒競走の練習が始まります。そして、9月29日(日)に町民体育大会で練習の成果を披露します。当日は、御家族皆様そろって会場へお越しいただき、児童が勇猛果敢に取り組む姿をどうぞ御覧ください。



また、日々の練習や学習、そして天候のため、児童は疲れをまとい帰宅することと思います。十分に睡眠をとれるよう、御家庭でのお声掛けをお願いいたします。

## いじめを生まないために

7月、5・6学年児童がいじめ防止動画を作り、宮城県教育委員会主催「第10回みやぎ小・中学生いじめ防止動画コンクール」に応募し、見事「奨励賞」をいただきました。いじめの場面を見聞きした場合にどのように行動するとよいのかをしっかりと考えるよう啓発する内容になっており、朝会にて動画を披露すると、子供たちは改めて「いじめは絶対にいけない。」「ダメなことはダメと伝えるようにしたい。」など、各自の思いを持つことができました。七ヶ宿小学校が目指す「やさしい子」へ向けた取組、とても素晴らしいことです。

また、12月には、いじめ防止標語作りに、全児童が取り組む予定となっています。これらの取組を通して、いじめ根絶と未然防止に努めます。



## 頑張りました！ わらじで歩こう七ヶ宿

8月25日(日)開催の「わらじで歩こう七ヶ宿」では、11kmの道のりを参加児童全員が歩き切り、見事ゴールすることができました。当日は、暑さが幾分和らいだとはいえ、3時間以上も歩く長い道のりのため、途中で「疲れた～。」「まだ歩くの～」などの声が漏れていました。しかし、縦割りで見守る児童間の取組、学校支援ボランティアの皆様の温かい支え、たくさんのスタッフの励ましがあがり、児童は頑張ることができました。最後まであきらめずにやり通せたという経験は、児童の心を強くします。さらに、今後の様々な活動を進めるときの前向きな姿勢につながります。一つの大きな行事を通して多くのことを得ることができた一日になりました。保護者の皆様の御協力に感謝いたします。ありがとうございました。

